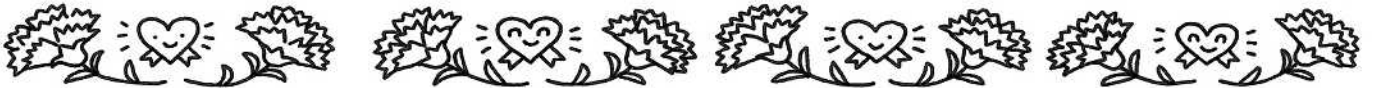




平成22年5月号 小学部 2

みどりが輝き始める季節となりましたね。ピンクの花でいっぱいだった桜の木も、みどりの葉っぱをいっぱいつけ来年の花を咲かせるために頑張り始めました。毎年この季節になると木々から元気をもらいます。みどりを見て癒されるのかも知れませんね。さて、連休が終わり、家庭訪問が終わり、授業参観が終わり・・・とようやく落ち着き始めた学校。学校が落ち着き子どもも少し自分のペースをつかんだのではないのでしょうか？そして家庭が落ち着きはじめ、つぼみが落ち着いてきています。さあ、これからが頑張り時、今年のそれぞれの目標に向けて、それぞれが成長できるように頑張り始めています。



今月のすがた

もう一度療育を見直し、それぞれの療育のチェックシートをつくりました。より細かい所までみていけるように項目を増やし取り組んだ5月。

ADL 訓練では、着脱時の姿勢、上下の裏表・前後だけではなく、ボタン1つにしても掛け間違えていないか、1番掛けにくい首元・手首のボタンを掛けられるかを細かく見ていきたいと考えました。細かく見ていくと、新たな発見と子どもの成長がみられます。1人1人の子どもに合わせた着脱・脱着、リボン結びの技術習得、手先の技術習得に向け、子どもたちと共に継続して行っています。



支払い訓練では、財布とカゴをもらう 商品を自己選択・自己決定する レジに持っていく「お願いします」という お金を財布から出す おつりとレシートを財布にしまう 「ありがとうございます」とお礼をいう 商品を袋に入れる という流れをつくり、より実践に近くイメージしやすい形にしました。まだまだ取り組み始めたばかりですが、子ども達は買い物の流れを理解し、「お願いします」「ありがとうございます」と大きな声で挨拶をしています。苦手なことがあったり、難しいことがあったりしますが、確実に子ども達は成長し笑顔が多くなってきました。繰り返し行う中で力を身に付けたいと思います。

基本療育では、竹串さしに取り組んでいます。竹串さしが好きな子どもが多く、夢中になって行っています。徐々に順番を決めさしていったり、お友達と競争してみたりとレベルアップしていきたいと考えています。リトミックでは、ストレッチで緊張を和らげ全身の硬くなっている筋肉をほぐし、音楽に合わせリズム体操をしたり、楽器を使ったり、全身を使い取り組んでいます。子ども達は汗をかきながらのびのびと体を動かしています。





最後に制作活動では、母の日に合わせて壁掛け作りを行いました。「ママ」と言いながら、制作に取り組む子ども達。良い表情をし、お母さんの事をイメージし、日頃の感謝を込めているかのようでした。自分で色を選び、貼り付ける場所を決め、本当に様々な花ができ、子ども達1人1人の個性溢れる作品になりました。



つぼみの願い

久しぶりの登場です。ほーんと久しぶりに皆さんのノートを読ませてもらいました。

3年目にして・・・と言ったら失礼かもしれませんが、お母さんたちが明るい。前向き！！

子供の様子や、嬉しかったこと、おもしろエピソードなどたくさん書いてあって、ノートだけでもお母さん達の努力や頑張りを感じます。私も母として頑張らなくっちゃ！！と思いました。

ノートって、お母さんの気持ちの変化が見えるんですよ。私も気持ちに余裕があると先生が書いた何気ない文章も、ふーん・・・って流せるんですが、余裕がないとカッチン（怒）っとくるんですよ。

だから、お母さんたちのノートを久しぶりに見せてもらった時に嬉しかったです。

たくさんおもしろエピソード、嬉し恥ずかしエピソードを書いて子供たちの頑張り、成長を伝えてください。

私もつぼみノートは、完全に母として記録していますよ。1番気をつけいることは、馴れ合いにならず、ありがとうございます。すみません。は、局長ではなく、母としてできちんと伝えていきます。

そして、おもしろエピソード・・・今、アレルギーで鼻が気持ち悪いのか？夜中に指を入れて鼻血を出し、朝起きてビックリ。ドアや、廊下に血がテンテンっと・・・本人は血だらけ。殺人現場のようになっている我が家。あああああああああああ～もう～（怒）っと怒りながらシーツを外し、廊下等を拭く。制服に着替えさせて、さて自分も出かける前にコーヒー1杯。と思うと、あああああああああ～と声。

振り向くと鼻血を垂れ流すわが子が・・・。

まだまだゆっくとコーヒーが飲める時期ではないようです（笑）

Kのひとこと

今月の紹介は、移動支援の平野先生。柔らかい口調。大人しそうな容姿。そして、鋭い眼差し。いったいその正体は？・・・

K もいまだにつかめていない平野先生。しかし、パワフルさと、意欲・闘志がすごい。移動支援では、今日の目標を子どもと共に決め、担当の先生の発表があってからスタートしている。平野先生が担当すると子どもは決まって笑顔・・・この柔らかい印象に安心を覚えるのだろう。でも当の本人は『今日の目標は達成させる！』と強い思いを持って臨むため少々のギャップが・・・でも終わり良ければ全てよし 柔らかい雰囲気の中にもまれながら子ども達は精一杯頑張れる。子どもの頑張り・意欲を引き出してくれる。柔らかい印象の中にある強い意思と行動力。このギャップを感じながらこの魅力に寄せられる・・・平野先生には、教えられることも多い。